

1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター及び大阪市立こども文化センター																																																																																		
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06－6208－9156） こども青少年局子育て支援部管理課（電話：06－6208－8112） こども青少年局企画部青少年課（電話：06－6684－9441）																																																																																		
条例上の設置目的	・男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする（男女共同参画センター） ・優れた演劇、音楽、映画等の鑑賞及び絵画、工作等の創作その他の文化活動を通じ、健全な本市児童の育成を図ることを目的とする（こども文化センター）																																																																																		
業務の概要	・センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、男女共同参画に係る問題に関する相談、男女共同参画社会の形成に関する啓発（男女共同参画センター（共通）） ・男女共同参画社会の形成に関する調査及び研究（男女共同参画センター中央館） ・子育てに係る相談、子育て支援に関する啓発、子育て支援に関する人材育成のための講習会・研修等の開催（男女共同参画センター子育て活動支援館） ・こどもの文化の形成の寄与に関する業務として「舞台芸術事業の提供」「情報収集・提供と相談事業」「人材養成・交流・協働事業」（こども文化センター） ・その他市長が必要と認める事業																																																																																		
成果指標 及び数値目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>中央館</th><th>子育て活動支援館</th><th>西部館</th><th>こども文化センター</th><th>南部館</th><th>東部館</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸室等利用率</td><td>69.0%以上</td><td></td><td>65.5%以上</td><td>57.5%以上</td><td>58.0%以上</td><td>63.0%以上</td></tr> <tr> <td>貸室等利用者満足度</td><td>80.0%以上</td><td></td><td>80.0%以上</td><td>80.0%以上</td><td>80.0%以上</td><td>80.0%以上</td></tr> <tr> <td>情報・図書コーナー利用者数</td><td>9,200人以上</td><td>2,900人以上</td><td>2,300人以上</td><td></td><td>3,900人以上</td><td>3,700人以上</td></tr> <tr> <td>講座受講者数</td><td>1,500人以上</td><td>2,000人以上</td><td>1,700人以上</td><td></td><td>1,900人以上</td><td>1,600人以上</td></tr> <tr> <td>講座受講者満足度</td><td>80.0%以上</td><td>80.0%以上</td><td>80.0%以上</td><td></td><td>80.0%以上</td><td>80.0%以上</td></tr> <tr> <td>相談事業満足度</td><td>80.0%以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>女性チャレンジ応援拠点利用者数</td><td>1,200人以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>女性チャレンジ応援拠点利用者満足度</td><td>80.0%以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>事業参加者数</td><td></td><td></td><td></td><td>15,000人以上</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>事業満足度</td><td></td><td></td><td></td><td>80.0%以上</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							中央館	子育て活動支援館	西部館	こども文化センター	南部館	東部館	貸室等利用率	69.0%以上		65.5%以上	57.5%以上	58.0%以上	63.0%以上	貸室等利用者満足度	80.0%以上		80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	情報・図書コーナー利用者数	9,200人以上	2,900人以上	2,300人以上		3,900人以上	3,700人以上	講座受講者数	1,500人以上	2,000人以上	1,700人以上		1,900人以上	1,600人以上	講座受講者満足度	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上		80.0%以上	80.0%以上	相談事業満足度	80.0%以上						女性チャレンジ応援拠点利用者数	1,200人以上						女性チャレンジ応援拠点利用者満足度	80.0%以上						事業参加者数				15,000人以上			事業満足度				80.0%以上		
	中央館	子育て活動支援館	西部館	こども文化センター	南部館	東部館																																																																													
貸室等利用率	69.0%以上		65.5%以上	57.5%以上	58.0%以上	63.0%以上																																																																													
貸室等利用者満足度	80.0%以上		80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上																																																																													
情報・図書コーナー利用者数	9,200人以上	2,900人以上	2,300人以上		3,900人以上	3,700人以上																																																																													
講座受講者数	1,500人以上	2,000人以上	1,700人以上		1,900人以上	1,600人以上																																																																													
講座受講者満足度	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上		80.0%以上	80.0%以上																																																																													
相談事業満足度	80.0%以上																																																																																		
女性チャレンジ応援拠点利用者数	1,200人以上																																																																																		
女性チャレンジ応援拠点利用者満足度	80.0%以上																																																																																		
事業参加者数				15,000人以上																																																																															
事業満足度				80.0%以上																																																																															
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体																																																																																		
指定期間	令和7年4月1日 ～ 令和17年3月31日																																																																																		
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日																																																																																		
特記事項	前期指定期間（令和2年度から令和6年度まで）においては、下記施設において指定管理者制度を実施。 ・大阪市立男女共同参画センター中央館（指定管理者：大阪市男女共同参画推進事業体） ・大阪市立男女参画センター子育て活動支援館 （指定管理者：大阪市男女共同参画推進事業体（北）） ・大阪市立男女参画センター西部館及び大阪市立こども文化センター （指定管理者：クレオ大阪西・こども文化センター共同事業体） ・大阪市立男女参画センター南部館（指定管理者：大阪市男女共同参画推進事業体（南）） ・大阪市立男女参画センター西部館（指定管理者：大阪市男女共同参画推進事業体（東））																																																																																		

2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸室等利用率					
	中央館	西部館	こども文化センター	南部館	東部館	全館平均
数値目標	69.0%以上	65.5%以上	57.5%以上	58.0%以上	63.0%以上	
年度実績	68.3%	61.9%	55.1%	54.1%	58.8%	
達成率	99.0%	94.5%	95.8%	93.3%	93.3%	

成果指標	貸室等利用者満足度					
	中央館	西部館	こども文化センター	南部館	東部館	全館平均
数値目標	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	
年度実績	99.5%	99.8%	98.0%	99.9%	98.8%	
達成率	124.4%	124.8%	122.5%	124.9%	123.5%	

成果指標	情報・図書コーナー利用者数					
	中央館	子育て活動支援館	西部館	南部館	東部館	全館平均
数値目標	9,200人以上	2,900人以上	2,300人以上	3,900人以上	3,700人以上	
年度実績	9,679人	3,049人	2,394人	3,536人	3,304人	
達成率	105.2%	105.1%	104.1%	90.7%	89.3%	

成果指標	講座等受講者数					
	中央館	子育て活動支援館	西部館	南部館	東部館	全館平均
数値目標	1,500人以上	2,000人以上	1,700人以上	1,900人以上	1,600人以上	
年度実績	4,610人	3,692人	3,955人	6,629人	3,749人	
達成率	307.3%	184.6%	232.6%	348.9%	234.3%	

成果指標	講座等受講者満足度					
	中央館	子育て活動支援館	西部館	南部館	東部館	全館平均
数値目標	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	
年度実績	98.6%	95.9%	98.6%	97.5%	97.3%	
達成率	123.3%	119.9%	123.3%	121.9%	121.6%	

成果指標	相談事業満足度	女性チャレンジ応援拠点利用者数	女性チャレンジ応援拠点利用者満足度	事業参加者数	事業満足度
	中央館	中央館	中央館	こども文化センター	こども文化センター
数値目標	80.0%以上	1,200人以上	80.0%以上	15,000人以上	80.0%以上
年度実績	98.7%	1,124人	99.5%	14,105人	92.3%
達成率	123.4%	93.7%	124.4%	94.0%	115.4%

利用状況

		中央館	子育て活動支援館	西部館	南部館	東部館	こども文化センター
利用 人数	当年度	357,550人	33,506人	48,578人	136,147人	98,101人	66,391人
	前年度	368,976人	32,066人	49,335人	104,882人	118,667人	59,320人
	前年度比	△ 11,426人	1,440人	△ 757人	31,265人	△ 20,566人	7,071人
稼働率	当年度	68.3%	-	61.9%	54.1%	58.8%	55.1%
	前年度	65.4%	-	60.7%	53.1%	57.9%	58.2%
	前年度比	2.9%	-	1.2%	1.0%	0.9%	△ 3.1%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	645,566,300	574,182,113	0	
	計画	645,566,300	567,337,000		
利用料金収入	実績	105,601,960	101,304,010	△ 6,438,040	改修工事に伴う貸室等供用停止による利用料金収入の減（東部館）等のため
	計画	112,040,000	103,947,000		
使用料収入	実績	4,808,761	6,053,923	408,761	
	計画	4,400,000	6,268,000		
自主事業収入	実績	23,967,713	23,664,113	809,713	
	計画	23,158,000	33,650,000		
その他収入	実績	6,053,123	0	6,053,123	改修工事に伴う貸室等利用料金収入の補填（東部館）等のため
	計画	0	0		
合計	実績	785,997,857	705,204,159	833,557	
	計画	785,164,300	711,202,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	409,770,490	397,362,501	12,588,490	
	計画	397,182,000	353,670,000		
物件費	実績	317,030,252	295,894,141	△ 18,997,748	
	計画	336,028,000	294,805,000		
修繕費	実績	30,979,085	31,076,687	△ 5,289,915	
	計画	36,269,000	31,500,000		
自主事業支出	実績	17,731,877	14,666,202	1,988,877	
	計画	15,743,000	31,227,000		
その他支出	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
次年度への修繕費繰越金	実績	5,289,915	0	5,289,915	
	計画	0	0		
合計	実績	780,801,619	738,999,531	△ 4,420,381	
	計画	785,222,000	711,202,000		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	95.2%	B	男女共同参画センター4館（中央館、西部館、南部館及び東部館）、こども文化センターの平均値
貸室等利用者満足度	124.0%	S	同上
情報・図書コーナー利用者数	98.9%	B	男女共同参画センター5館（中央館、子ども建て活動支援館、西部館、南部館及び東部館）の平均値
講座等受講者数	261.5%	S	同上
講座等受講者満足度	122.0%	S	同上
相談事業満足度	123.4%	S	
女性チャレンジ応援拠点利用者数	93.7%	B	
女性チャレンジ応援拠点利用者満足度	124.4%	S	
事業参加者数	94.0%	B	
事業満足度	115.4%	A	

(2) 管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・電力及びガスの需給契約について競争的手法による事業者選定を行い、光熱水費の縮減を図った。(中央館、西部館・こども文化センター、南部館(電力)、東部館) ・省エネルギーを推進し光熱水費の縮減を図るため、デマンドコントローラーを活用し、電気使用量の抑制管理を行った。(中央館、西部館・こども文化センター、南部館、東部館) ・コラボ型セミナーやギャラリー活用事業など、施設機能を活かしながら、職員がコーディネートを行い、施設・事業運営の一体化や効率化を図った。(全館) ・設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、緊急度・重要度の高い維持補修など、効果的で効率的な維持管理を行った。(全館)	B	・設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、緊急度・重要度の高い維持補修を効果的・効率的に実施している。

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	S	・施設・備品等の維持管理に関し、損傷等に係る本市への報告にあたっては、その具体的な内容の明示とともに改善提案がなされている(全館)。 ・親子、障がいのある方及び高齢の方並びに外国人等の利用者への配慮・対応が継続的になされている(全館)。 ・コンプライアンスや個人情報保護にかかる基礎研修のほか、各種業務に係る専門研修、階級別の研修など細やかな研修体制を構築し実践されている(全館)。 ・利用者の利便性向上及び施設の有効活用を図る観点から、臨時開館・臨時休館を実施した(中央館、南部館、東部館)。 〔 中央館：S、子育て活動支援館：S、西部館：S、 南部館：S、東部館：S、こども文化センター：B 〕
事業計画の実施状況	A	・男女共同参画セミナーについて、年間実施回数(30回)を超える回数が実施された(中央館、東部館)。 ・地域出前セミナーについて、各区実施回数(2回)を超える回数が実施された(中央館、子育て活動支援館、西部館、東部館)。 ・貸室等利用者、講座等受講者、相談事業等の満足度については、いずれも90%を超える高い数値であった(全館)。 〔 中央館：A、子育て活動支援館：S、西部館：A、 南部館：A、東部館：A、こども文化センター：B 〕
施設の有効利用	B	・情報・図書コーナーにおいて、男女共同参画や社会問題、時節の話題等をテーマにした展示及び常設展示により広報、啓発を行った(男女共同参画センター全館)。 ・市立小・中学校からの職場体験や施設見学をはじめ、大学生のボランティア実習等を積極的に受け入れた(中央館、子育て活動支援館、西部館、東部館)。 ・学校や地域における文化活動と協働し、ダンス、音楽、演劇などの多様な事業を実施しており、連携をより一層深めている(こども文化センター)。

			〔 中央館：B、子育て活動支援館：B、西部館：B、 南部館：B、東部館：B、こども文化センター：A 〕
--	--	--	--

社会的責任・市の施策 との整合性	B	・館内ごみ箱の撤去、リサイクル資源の回収ボックスの設置などの取組を継続的に実施（全館）。 ・共用部及び諸室等の照明設備をLED化することによる省エネルギーの実践（全館）。 ・他自治体の行政視察等を積極的に受け入れた（中央館、子育て活動支援館）。 〔 中央館：A、子育て活動支援館：B、西部館：A、南部館：A、東部館：A、こども文化センター：B 〕
---------------------	---	---

5 利用者ニーズ・満足度等

<貸室等利用者満足度>

◇中央館：99.5%（99.6%） ◇西部館：99.8%（99.6%） ◇こども文化センター：98.0%（97.1%）
 ◇南部館：99.9%（99.9%） ◇東部館：98.8%（99.0%）

<講座等受講者満足度>

◇中央館：98.6%（98.2%） ◇子育て活動支援館：95.9%（97.5%）
 ◇西部館：98.6%（98.0%） ◇南部館：97.5%（97.8%） ◇東部館：97.3%（97.3%）

<相談事業満足度>

◇中央館：98.7%（98.8%）

<女性チャレンジ応援拠点利用者満足度>

◇中央館：99.5%（99.0%）

<事業満足度>

◇こども文化センター：92.3%（92.5%）

※（ ）内は令和6年度の数値

6 外部専門家意見

・事業報告書について、指定管理者における自己評価の結果があってもよいのではないかと。
 ・施設利用者の満足度等が非常に高いことがうかがえる。現状の施設利用率が決して低いとは思わないが、目標値を掲げている以上、達成できるよう引き続き努力していただきたい。
 ・セミナーについて、受講者満足度は非常に高いものの参加者が若干少ないものがある。オンラインには不参加率の高さや著作権の問題等もあるが参加者を増やせる面もあるので、オンラインの促進又はリアルとのハイブリッドであったり、他館とのコンテンツ共有・連携も積極的に導入していただきたい。
 ・セミナー等の周知・広報については、市の各種広報媒体やメディア、ソーシャルネットワークサービスを活用し、受講者の属性や年齢層等を考慮のうえ発信されていることから、今後も継続していただきたい。
 ・昨今ではカスタマーハラスメントが社会的な問題になっている。必要な取組はされていると思うが、組織運営において職員研修を行うなど、各種ハラスメントの対策は十分に留意いただきたい。
 ・各館連携の取組として、各館の運営上で感じられた社会におけるニーズの変化等についても共有していただきたい。
 ・こども文化センターの各種ソフト事業について、今日的なデジタル表現や日本の伝統文化に関わるものなどについても展開を検討されてはどうか。
 ・ファミリーサポートセンターの提供会員をいかに確保するかという点については、ターゲットや募集のタイミングなど、引き続き工夫していただきたい。
 ・現代社会においては、男女共同参画施策を進めるにあたって「自分は外されているのではないか」と感じられる方が一定程度おられる可能性があるため、そういった方へのアプローチ等も引き続き留意いただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	・貸室等利用者、講座等受講者、相談事業、女性チャレンジ応援拠点利用者及びこども文化センター事業の満足度はいずれも目標を大きく上回っている。 ・貸室利用率や情報図書コーナー利用者数等においては、おおむね高い達成率であるものの、目標値に満たない項目が一部あることから、引き続き改善等を図って取り組んでいただきたい。
市費の縮減	B	・利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう経費を抑えながら効用を最大化する施設・事業運営が行われた。 ・経費削減に努めるとともに、利用料金を中心とした収入の確保に努めていただきたい。
管理運営の履行状況	B	・施設利用者の要望を把握し、数値目標の達成に向けて課題を分析し、引き続き利用促進に努められたい。 ・男女共同参画施策の理解が広がるよう、各種セミナーやイベント等の広報実施にあたっては、引き続き年齢層等に応じた様々な広報媒体を活用・展開されたい。 ・男女共同参画センター各館が協力・連携を行うことで、幅広い分野をカバーし男女共同参画施策を展開されたい。 ・イベント等の開催にあたっては、引き続き参加者数や施設認知度の向上の観点と男女共同参画の理解促進の両面を切り分けて、それぞれ意識的に企画・実施されたい。 ・ファミリー・サポート・センター支援事業については、引き続き提供会員の確保について検討されたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	・男女共同参画センター各館においては、「第3次大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な管理運営が行われていると評価できることから、次年度以降は「第4次大阪市男女きらめき計画」（令和8年3月策定）に基づき、適切な管理運営を行っていただくことを期待する。 ・男女共同参画センター中央館においては、引き続き、男女共同参画センター5館の基幹的機能を果たすため、全体での情報共有や事業の効率化を先導する役割を担っていただきたい。 ・男女共同参画センター子育て活動支援館においては、引き続き、男女共同参画拠点と子育て活動支援拠点という機能を積極的に活かした一体的な事業展開に期待する。 ・男女共同参画センター西部館・こども文化センターにおいては、引き続き、男女共同参画拠点とこどもの健全育成の推進拠点としての役割を果たすとともに、複合施設としての機能をより一層活かした事業展開に期待する。